

3. 農薬

(1) 農薬の生産及び出荷等について

ア. 生産・出荷状況

年 度		令和3農薬年度		令和4農薬年度		令和5農薬年度		令和6農薬年度			
		実 数	対前年比	実 数	対前年比	実 数	対前年比	実 数	対前年比		
金 額 (百 万 円)	殺虫剤	生 産	111,380	98.6	114,737	103.0	121,383	105.8	116,963	96.4	
		出 荷	109,262	98.4	110,064	100.7	110,223	100.1	111,755	101.4	
	殺菌剤	生 産	83,827	108.7	80,705	96.3	82,921	102.7	78,820	95.1	
		出 荷	73,678	101.8	72,277	98.1	76,354	105.6	78,522	102.8	
	殺虫殺菌剤	生 産	44,284	128.9	41,470	93.6	37,426	90.2	29,047	77.6	
		出 荷	40,439	112.2	36,240	89.6	36,002	99.3	35,488	98.6	
	除草剤	生 産	158,959	103.0	155,062	97.5	175,003	112.9	172,412	98.5	
		出 荷	147,080	101.5	154,947	105.3	161,946	104.5	165,456	102.2	
	殺そ剤	生 産	318	120.9	271	85.2	287	106.0	355	123.7	
		出 荷	309	114.9	266	86.2	282	105.9	315	111.6	
	植調剤	生 産	5,807	79.1	7,184	123.7	9,124	127.0	7,070	77.5	
		出 荷	6,294	106.5	6,541	103.9	7,237	110.6	7,014	96.9	
	補助剤	生 産	4,022	105.0	4,429	110.1	4,911	110.9	4,278	87.1	
		出 荷	3,874	103.0	4,285	110.6	4,311	100.6	4,783	111.0	
	その他	生 産	3,596	112.7	4,048	112.6	3,679	90.9	3,287	89.3	
		出 荷	3,316	103.4	3,612	108.9	3,503	97.0	3,835	109.5	
	合計	生 産	412,194	104.8	407,904	99.0	434,733	106.6	412,232	94.8	
		出 荷	384,250	101.8	388,233	101.0	399,858	103.0	407,168	101.8	
	数 量 (t)	殺虫剤	生 産	69,170	102.5	68,238	98.7	61,907	90.7	55,129	89.1
			出 荷	67,282	98.0	67,211	99.9	59,388	88.4	56,207	94.6
殺菌剤		生 産	42,173	109.1	42,251	100.2	37,055	87.7	33,344	90.0	
		出 荷	38,922	101.7	38,367	98.6	35,816	93.3	33,844	94.5	
殺虫殺菌剤		生 産	19,691	127.1	18,575	94.3	15,091	81.2	11,851	78.5	
		出 荷	17,950	105.8	16,400	91.4	14,443	88.1	14,123	97.8	
除草剤		生 産	93,913	106.6	90,768	96.7	91,079	100.3	91,280	100.2	
		出 荷	89,351	104.3	90,849	101.7	86,330	95.0	89,190	103.3	
殺そ剤		生 産	290	112.3	242	83.4	216	89.3	249	115.6	
		出 荷	286	107.4	236	82.4	214	90.7	215	100.4	
植調剤		生 産	1,534	93.5	1,452	94.7	1,479	101.8	1,277	86.3	
		出 荷	1,533	103.6	1,372	89.5	1,381	100.6	1,313	95.1	
補助剤		生 産	3,013	101.4	3,042	101.0	3,052	100.4	2,583	84.6	
		出 荷	2,969	103.4	2,929	98.6	2,687	91.8	2,804	104.4	
その他		生 産	8,722	107.5	10,417	119.4	8,531	81.9	6,372	74.7	
		出 荷	8,209	103.0	9,017	109.8	7,416	82.2	7,453	100.5	
合計		生 産	238,505	107.1	234,985	98.5	218,409	92.9	202,083	92.5	
		出 荷	226,503	102.0	226,381	99.9	207,675	91.7	205,148	98.8	

(注) 令和3農薬年度～令和6農薬年度の生産・出荷金額及び数量については、「農薬要覧」(日本植物防疫協会)より引用。

(1) 農産物の生産及び出荷等について

イ. 主要農業生産資材の農家購入価格の推移

年 度	R2年度 (R2.4 ～ R3.3)	R3年度 (R3.4 ～ R4.3)	R4年度 (R4.4 ～ R5.3)	R5年度 (R5.4 ～ R6.3)	R6年度 (R6.4 ～ R7.3)
農業生産資材総合 対基準年騰落率(%)	100.0 -	106.7 (6.7)	116.6 (16.6)	121.3 (21.3)	120.6 (20.6)
農 薬 対基準年騰落率(%)	100.0 -	100.2 (0.2)	102.9 (2.9)	112.9 (12.9)	114.8 (14.8)
肥 料 対基準年騰落率(%)	100.0 -	102.7 (2.7)	130.8 (30.8)	147 (47)	136.9 (36.9)
農 機 具 対基準年騰落率(%)	100.0 -	99.9 (△0.1)	100.9 (0.9)	105 (05)	114.2 (14.2)

資料:農林水産省「令和6年度農業物価指数」

基準年は令和2年度

## (2) 農薬の登録状況

### ア. 新規登録された農薬

種類	令和5農薬年度	令和6農薬年度
殺虫剤	17	15
殺菌剤	9	26
殺虫殺菌剤	17	6
除草剤	85	77
植物成長調整剤	3	0
殺虫殺菌剤植物成長調整剤	0	0
その他	1	0
合計	132	124

#### ○令和5農薬年度

新規化合物 7種類：殺虫剤1種類、殺菌剤3種類、除草剤2種類、植物成長調節剤1種類

新混合剤 45種類：殺虫剤1種類、殺菌剤1種類、殺虫殺菌剤8種類、除草剤35種類

新剤型 4種類：殺虫剤1種類、殺虫殺菌剤2種類、その他1種類

新製剤 10種類：殺虫剤4種類、殺虫殺菌剤1種類、除草剤5種類

新単剤 0種類

#### ○令和6農薬年度

新規化合物 7種類：殺虫剤1種類、殺菌剤3種類、除草剤2種類、植物成長調節剤1種類

新混合剤 45種類：殺虫剤1種類、殺菌剤1種類、殺虫殺菌剤8種類、除草剤35種類

新剤型 4種類：殺虫剤1種類、殺虫殺菌剤2種類、その他1種類

新製剤 10種類：殺虫剤4種類、殺虫殺菌剤1種類、除草剤5種類

新単剤 0種類

#### (注)

新規化合物 :新たに登録された新規化合物を有効成分とする農薬

新混合剤 :既に登録を受けている農薬の有効成分を新たな組合せで、2種類以上混合した農薬

新剤型 :有効成分としては既登録であるが、新たな剤型として登録された農薬

新製剤 :既登録農薬と同一の種類名に包含されるが、有効成分の含有量が異なる農薬

新単剤 :混合剤として既登録のものであるが、新たに単剤として登録された農薬

令和5農薬年度及び令和6年度の農薬の登録状況については、「農薬要覧」(日本植物防疫協会)より引用。

(参考資料)

1. 人に対する事故

(単位: 件(人))

区分		年度				
		2	3	4	5	6
死	農薬の使用	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	誤用	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
	その他・原因不明	1 (1)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	2 (2)
亡	小計	1 (1)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	2 (2)
中	農薬の使用	8 (10)	8 (16)	8 (23)	5 (12)	6 (6)
	誤用	8 (9)	6 (6)	3 (3)	10 (10)	7 (7)
	その他・原因不明	5 (5)	5 (5)	3 (3)	5 (31)	2 (3)
毒	小計	21 (24)	19 (27)	14 (29)	20 (53)	15 (16)
計		22 (25)	19 (27)	18 (33)	20 (53)	17 (18)

(注) ・集計した事故には、自他殺は含まない。  
 ・区分欄の「農薬の使用」は下記①～⑥が該当。  
 ・区分欄の「誤用」は、下記⑦、⑧が該当。

- ①マスク、メガネ、服装等の装備が不十分
- ②強風中や風下での散布等、自らの不注意により本人が暴露
- ③長時間や高温時の作業、不健康状態での散布
- ④防除器具の故障、操作ミス、整備不良等による農薬のドリフトや流出
- ⑤ドリフト防止対策の未実施等による農薬のドリフトや流出
- ⑥被覆が不十分であった等、農薬使用後の作業管理の不良
- ⑦保管管理不良等による誤飲誤食
- ⑧運搬中における容器の転落・転倒等の容器破損

2. 農作物、家畜(蜜蜂を除く)及び生活環境動植物等に対する被害

(単位: 件)

被害対象		年度				
		2	3	4	5	6
農作物		12	8	11	24	7
家畜		0	0	1	1	0
蚕		0	0	0	0	0
魚類		9	5	5	1	4
計		21	13	17	26	11